



2024年3月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が17カ月連続で増加

概要

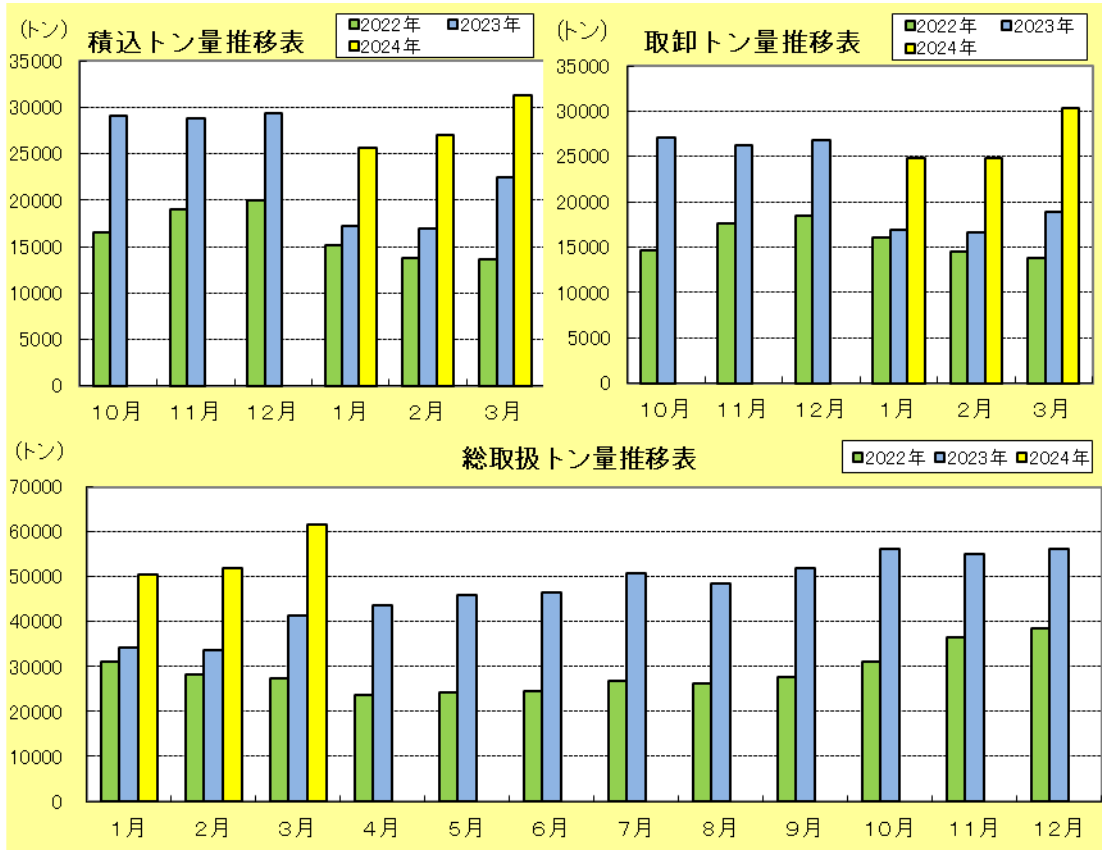
2024年3月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 61,546トン(前年同月比 48.6%増)

積込量 31,228トン(同 38.7%増)

取卸量 30,318トン(同 60.5%増)

となり、前年同月比でみると、総取扱量、積込量は17カ月連続でプラス、取卸量は16カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出货量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,364トン(前年同月比 0.7%減、シェア 9.6%)

その他地域通関 12,791トン(同 45.2%増、同 90.4%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は15カ月ぶりのマイナス、その他地域通関は13カ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 8,998トン(前年同月比 77.8%増、シェア 57.6%)

その他地域通関 6,626トン(同 26.4%増、同 42.4%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は14カ月連続でプラス、その他地域通関は13カ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 17,073トン(前年同月比 38.4%増)

取卸量 14,694トン(同 71.2%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は18カ月連続でプラス、取卸量は17カ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2024年3月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,620トン(前年同月比 51.5%増、シェア 18.0%)

ドライ貨物 7,378トン(同 84.9%増、同 82.0%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、野菜34.8%(前年同月比63.4%増)、果物25.2%(同156.1%増)、水産物20.2%(同29.1%増)、植物(切花等)10.5%(同4.3%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2024年3月			2023年3月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	8,998	177.8%	100.0%	5,060	120.5%	100.0%
生鮮	1,620	151.5%	18.0%	1,069	100.7%	21.1%
ドライ	7,378	184.9%	82.0%	3,991	127.2%	78.9%